平成 22 年 3 月期 第 2 四半期決算説明資料

株式会社 清水銀行

[目次]

平成	22年3月期 第2四半期決算ダイジェスト		
1.	損益の状況	単	 1
2.	預金・貸出金の状況	単	 3
3.	経営の健全性	単・連	 5
4.	業績予想	単・連	 6
平成	22年3月期 第2四半期決算の概況		
1.	損益状況	単・連	 7
2.	業務純益	単	 9
3.	利鞘	単	 9
4.	有価証券関係損益	単	 9
5.	有価証券の評価損益	単・連	 10
6.	自己資本比率 (国内基準)	単・連	 11
7.	ROE	単	 11
貸出	金等の状況		
1.	自己査定の状況	単	 12
2.	リスク管理債権の状況	単・連	 13
3.	貸倒引当金等の状況	単・連	 14
4.	リスク管理債権に対する引当率	単	 14
5.	金融再生法開示債権	単	 15
6.	金融再生法開示債権の保全状況	単	 15
7.	業種別貸出状況等	単	 16
8.	預金・貸出金の残高	単	 18

. 平成 22 年 3 月期 第 2 四半期決算ダイジェスト

1.損益の状況

【主要計数(単体)】

(単位:百万円)

項目	21 年中間期	20 年中間期	20 年中間期比
経常収益	12,428	13,667	1,238
経常利益	1,872	605	1,266
中間純利益	2,811	1,363	1,447

大幅増益

経常利益 (前年同期比 209.1%增)中間純利益 (前年同期比 106.1%增)

経常収益は、昨年の日銀の金融政策変更による金利引下げの影響から、資金運用収益が減少し、前年 同期比 12 億 38 百万円減収の 124 億 28 百万円となりました。

利益面では、21年3月期決算において株式等関連損失を一掃したことで、株式等償却が大幅に減少し、 経常利益では、前年同期比 12億66百万円増加の18億72百万円、中間純利益では信用コストが減少し、 貸倒引当金戻入益を計上したことから、前年同期比14億47百万円増加の28億11百万円となりました。

【業務純益】

(単位:百万円)

			(12:4/313)
	21 年中間期		20 年中間期
	20 年中間期比		
業務粗利益	10,135	291	10,426
コア業務粗利益	9,824	556	10,381
資金利益	8,755	542	9,298
役務取引等利益	1,034	39	1,073
その他業務利益	345	290	55
経費(除く臨時処理分)	8,381	146	8,527
うち人件費	3,911	28	3,939
うち物件費	4,075	59	4,134
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,753	145	1,899
コア業務純益	1,443	410	1,853
一般貸倒引当金繰入額	-	-	-
業務純益	1,753	145	1,899
うち国債等債券損益	310	264	45

コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 国債等債券損益

コア業務純益 = 業務純益 - 国債等債券損益 + 一般貸倒引当金繰入額

【経常利益・中間純利益】

(単位:百万円)

_				(十四・口/ハコ)
		21 年中間期	20 年中間期	
-			20 年中間期比	
B	塩 ニーニー	118	1,412	1,293
	うち不良債権処理額	58	58	-
	うち株式等関係損益	187	1,435	1,247
	株式等売却益	300	265	565
	株式等売却損	1	1	-
	株式等償却	110	1,702	1,813
糸	圣常利益	1,872	1,266	605
4	寺別損益	1,467	267	1,200
	うち貸倒引当金戻入益 (注)	1,462	210	1,251
	うち固定資産処分損益	7	58	50
	うち減損損失	2	2	0
禾		3,339	1,533	1,806
Ä		12	57	69
ì	去人税等調整額	516	143	373
Г	中間純利益	2,811	1,447	1,363
				_
브	与信関係費用(+ · ·)	1,403	152	1,251

⁽注) 21 年中間期及び 20 年中間期は、貸倒引当金が取崩しとなったため、貸倒引当金戻入益を特別利益に計上しております。

2.預金・貸出金の状況

<預金>

(単位:百万円)

	21 年 9 月末			21年3月末	20年9月末
		21 年 3 月末比	20年9月末比		
預金末残	1,207,768	14,281	9,695	1,222,050	1,198,073
		1.2%	0.8%		
預金平残	1,210,774	9,884	6,681	1,200,890	1,204,092
		0.8%	0.6%		

(下段は増減率)

預金の残高は、20年9月末比96億95百万円増(0.8%増)の1兆2,077億68百万円となりました。

<個人預かり資産>

(単位:百万円)

		21 年 9 月末			21年3月末	20年9月末
			21 年 3 月末比	20年9月末比		
個ノ	(預かり資産	963,945	9,576	10,965	954,369	952,980
	円貨預金	865,017	1,371	11,836	863,646	853,181
	外貨預金	912	22	193	935	719
	公共債保護預り	22,792	610	1,058	23,403	23,851
	投資信託	66,336	6,414	3,704	59,922	70,040
	個人年金保険	8,885	2,423	3,697	6,461	5,187

個人預かり資産の残高は、20 年 9 月末比 109 億 65 百万円増 (1.2%増)の 9,639 億 45 百万円となりました。

<貸出金>

(単位:百万円)

(単位:百万円)

		21 年 9 月末			21 年 3 月末	20年9月末
		21年3万本			21年3万水	20 午 9 万水
			21 年 3 月末比	20 年 9 月末比		
貸	登出金末残	951,473	4,411	11,002	955,885	940,470
			0.5%	1.2%		
	うち消費者ローン	286,164	559	2,076	286,723	284,088
			0.2%	0.7%		
1	登出金平残	941,383	6,773	17,524	934,609	923,859
			0.7%	1.9%		
	うち消費者ローン	285,582	2,733	3,443	282,848	282,138
			1.0%	1.2%		

(下段は増減率)

貸出金の末残は、貸出金全体では 20 年 9 月末比 110 億 2 百万円増加 (1.2%増加) の 9,514 億 73 百万円となりました。

<不良債権>

金融再生法開示債権の推移

					,
	21 年 9 月末			21年3月末	20年9月末
		21 年 3 月末比	20年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,152	1,646	749	10,799	8,403
危険債権	18,958	1,058	3,217	20,016	22,175
要管理債権	4,023	170	5,579	3,853	9,603
合計(A)	32,134	2,534	8,046	34,669	40,181
総与信(B)	959,853	5,962	8,761	965,815	951,092
比率(A)/(B)	3.34%	0.24%	0.88%	3.58%	4.22%
部分直接償却を実施した場合の 総与信に占める割合	2.89%	0.11%	0.93%	3.00%	3.82%

金融再生法開示債権の残高は、20年9月末比80億46百万円減少の321億34百万円となりました。 「総与信に占める割合」は、20年9月末比0.88%低下の3.34%となりました。

3. 経営の健全性

【自己資本比率(国内基準)】

[連結] (単位:百万円)

	21 年 9 月末			21年3月末	20年9月末
	[速報値]	21 年 3 月末比	20年9月末比		
自己資本比率	10.08%	0.60%	0.24%	9.48%	10.32%
うち Tier 比率	8.86%	0.63%	0.07%	8.23%	8.93%
自己資本	72,537	1,924	5,495	70,612	78,032
うちTier	63,805	2,521	3,751	61,284	67,557
リスクアセット	719,406	24,991	36,570	744,397	755,976
(参考)繰延税金資産	5,772	1,738	2,080	7,511	7,853

連結自己資本比率 10.08% 健全性を維持

連結自己資本比率は 10.08%となりました。国内基準行に求められる 4%を大きく上回っております。 利益の積み上げにより、自己資本は 21 年 3 月末比 19 億 24 百万円増加の 725 億 37 百万円、Tier (基本的項目)も 21 年 3 月末比 25 億 21 百万円増加の 638 億 5 百万円となりました。

(参考) [単体] (単位:百万円)

	21 年 9 月末			21年3月末	20年9月末
	[速報値]	21 年 3 月末比	20年9月末比		
自己資本比率	9.71%	0.58%	0.25%	9.13%	9.96%
うちTier 比率	8.54%	0.62%	0.09%	7.92%	8.63%
自己資本	68,944	1,876	5,378	67,067	74,322
うちTier	60,671	2,521	3,678	58,149	64,349
リスクアセット	709,834	24,082	35,676	733,916	745,510
(参考)繰延税金資産	5,156	1,739	2,067	6,895	7,224

4.業績予想

[単体]

(単位:百万円)

	22 年 3 月期予想(A)	21年3月期(実績)(B)	通期増減率 (A-B)/ B×100
経常収益	24,300	26,541	8.4
経常利益	3,500	6,383	-
当期純利益	3,500	6,276	-

[連結]

(単位:百万円)

	22年3月期予想(A)	21年3月期(実績)(B)	通期増減率 (A - B)/ B × 100
経常収益	30,000	32,320	7.2
経常利益	3,500	6,246	-
当期純利益	3,500	6,285	-

上記の業績予想には、現時点での入手可能な情報に基づく将来の予測が含まれております。 実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

. 平成22年3月期 第2四半期決算の概況

1.損益状況	[__ 単体_]			
	21 年中間期		20 年中間期	
		20 年中間期比		
業務粗利益	10,135	291	10,426	
(除く国債等債券損益)	9,824	556	10,381	
国内業務粗利益	10,041	182	10,223	
(除く国債等債券損益)	9,731	446	10,178	
資金利益	8,706	413	9,119	
役務取引等利益	1,023	34	1,058	
その他業務利益	311	266	45	
(うち国債等債券損益)	310	264	45	
国際業務粗利益	93	109	202	
(除く国債等債券損益)	93	109	202	
資金利益	49	128	178	
役務取引等利益	10	4	15	
その他業務利益	33	24	9	
(うち国債等債券損益)	-	-	-	
経費(除く臨時処理分)	8,381	146	8,527	
人件費	3,911	28	3,939	
物件費	4,075	59	4,134	
税金	394	58	453	
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,753	145	1,899	
(除く国債等債券損益)	1,443	410	1,853	
	- 1	-	· -	
業務純益	1,753	145	1,899	
うち国債等債券損益	310	264	45	
臨時損益	118	1,412	1,293	
不良債権処理額	58	58	1,200	
貸出金償却				
	-	-		
個別貸倒引当金繰入額	-	-	-	
債権売却損 	23	23	-	
その他	35	35	-	
株式等関係損益	187	1,435	1,247	
株式等売却益	300	265	565	
株式等売却損	1	1	-	
株式等償却	110	1,702	1,813	
その他臨時損益	10	35	45	
経常利益	1,872	1,266	605	
特別損益	1,467	267	1,200	
固定資産処分損益	7	58	50	
固定資産処分益	8	8	-	
固定資産処分損	0	50	50	
減損損失	2	2	(
貸倒引当金戻入益	1,462	210	1,251	
その他損益	0	-	1,231	
	,	4 500		
	3,339	1,533	1,806	
法人税、住民税及び事業税	12	57	69	
法人税等調整額	516	143	373	
T 18 / T 11 #	2,811	1,447	1,363	
中間純利益	2,011	1,777	1,000	

<連結損益計算書ベース>	[連結]		(単位:百万円)
	21 年中間期		20 年中間期
		20 年中間期比	
連結粗利益	10,448	260	10,708
資金利益	8,722	552	9,274
役務取引等利益	1,380	1	1,379
その他業務利益	345	290	54
営業経費(除く臨時処理分)	8,594	63	8,657
貸倒償却引当費用	68	45	22
貸出金償却	9	12	22
個別貸倒引当金繰入額	-	•	-
一般貸倒引当金繰入額	-	•	-
債権売却損	23	23	-
その他	35	35	-
株式等関係損益	187	1,435	1,247
その他	9	45	54
経常利益	1,963	1,238	725
特別損益	1,352	337	1,014
税金等調整前中間純利益	3,316	1,575	1,740
法人税、住民税及び事業税	35	84	119
法人税等調整額	497	207	289
少数株主損失	14	14	29
中間純利益	2,798	1,437	1,361

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - (資金調達費用-金銭の信託運用見合費用)) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考) (単位:百万円)

連結業務純益	1,854	196	2,050

(注) 連結業務純益 = (連結粗利益) - (営業経費 (除〈臨時処理分)) - (連結一般貸倒引当金繰入額)

(参考) (単位:社)

連結子会社数	9	-	9
持分法適用会社数	-	-	-

2.業務純益

[単体]

(単位:百万円)

		21 年中間期	20 年中間期	
			20 年中間期比	
(1)業務純益 (一般貸倒繰入前)	1,753	145	1,899
	職員1人当り(千円)	1,785	173	1,958
(2)業務純益	1,753	145	1,899
	職員1人当り(千円)	1,785	173	1,958

3.利鞘

[単体] (単位:%)

				(12::/	
		21 年中間期	21 年中間期		
			20 年中間期比		
(1)資金運用利回	(A)	1.63	0.19	1.82	
(イ) 貸出金利回	(a)	1.92	0.23	2.15	
(口) 有価証券利回		0.84	0.11	0.95	
(2)資金調達原価	(B)	1.61	0.12	1.73	
(イ) 預金等利回	(b)	0.23	0.11	0.34	
(3)貸出金預金利回差	(a) - (b)	1.69	0.12	1.81	
(4)総資金利鞘	(A)-(B)	0.02	0.07	0.09	

【国内部門】 [単体] (単位:%)

E MI JHEI JE	L ' ''']		(112.70)
	21 年中間期		20 年中間期
		20 年中間期比	
(1)資金運用利回 (A)	1.63	0.15	1.78
(イ) 貸出金利回 (a)	1.92	0.22	2.14
(口) 有価証券利回	0.85	0.02	0.87
(2)資金調達原価 (B)	1.59	0.11	1.70
(イ) 預金等利回 (b)	0.23	0.11	0.34
(3)貸出金預金利回差 (a)-(b)	1.69	0.11	1.80
(4)総資金利鞘 (A)-(B)	0.04	0.04	0.08

4 . 有価証券関係損益

「単体」 (単位:百万円)

		[+ + +]		(十位・ロババン)
		21 年中間期		20 年中間期
			20 年中間期比	
玉	債等債券損益	310	264	45
	売却益	310	252	57
	償還益	-	-	-
	売却損	•	11	11
	償還損	•	•	-
	償 却	-	-	-
株	式等損益	187	1,435	1,247
	売却益	300	265	565
	売却損	1	1	-
	償却	110	1,702	1,813

5.有価証券の評価損益

有価証券の評価基準

売買目的有価証券 時価法(評価差額を損益処理)

満期保有目的有価証券 償却原価法

その他有価証券 時価法 (評価差額を全部純資産直入)

子会社株式及び関連会社株式 原価法

評価損益

[単体]

(単位:百万円)

_				-	(
				21 年 9 月末			20 年 9 月末		
			評価損益				評価損益		
				20 年 9 月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
~0	D他 [:]	有価証券	3,080	5,873	3,818	737	2,793	587	3,381
	株	走	341	1,024	1,060	719	682	523	1,206
	債	券	2,628	3,922	2,646	18	1,294	63	1,358
		国債	1,523	2,294	1,523	-	770	-	770
		地方債	108	89	108	1	19	27	8
		社債	996	1,539	1,014	18	543	36	579
	そ	·の他	110	926	110	0	816	0	816

(注)「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額と取得原価との差額を計上しております。なお、変動利付国債については、「金融資産の時価の算定に関する実務上の取扱い」(企業会計基準委員会実務対応報告第25号平成20年10月28日)を踏まえ、合理的に算定された価額により評価しております。

[連結]

(単位:百万円)

[~										
				21 年 9 月末				20 年 9 月末		
			評価損益				評価損益			
				20 年 9 月末比	評価益	評価損		評価益	評価損	
その	その他有価証券		3,130	5,851	3,868	737	2,720	660	3,381	
	株	式	391	1,001	1,110	719	609	596	1,206	
	債	券	2,628	3,922	2,646	18	1,294	63	1,358	
		国債	1,523	2,294	1,523	ı	770	-	770	
		地方債	108	89	108	1	19	27	8	
		社債	996	1,539	1,014	18	543	36	579	
	そ	の他	110	926	110	0	816	0	816	

(注)「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額と取得原価との差額を計上しております。なお、変動利付国債については、「金融資産の時価の算定に関する実務上の取扱い」(企業会計基準委員会実務対応報告第 25 号平成 20 年 10 月 28 日)を踏まえ、合理的に算定された価額により評価しております

6.自己資本比率(国内基準)

[単体]

(単位:百万円)

	21 年 9 月末			21 年 3 月末	20年9月末
	[速報値]	21 年 3 月末比	20年9月末比		
(1)自己資本比率	9.71%	0.58%	0.25%	9.13%	9.96%
うちTier 比率	8.54%	0.62%	0.09%	7.92%	8.63%
(2) Tier	60,671	2,521	3,678	58,149	64,349
(3) Tier	8,272	644	1,699	8,917	9,972
うち劣後特約付新株予約権付社債	4,799	-	1,199	4,799	5,999
(4)自己資本(2)+(3)	68,944	1,876	5,378	67,067	74,322
(6)リスクアセット	709,834	24,082	35,676	733,916	745,510

[連結]

(単位:百万円)

					(<u>+ </u>
	21年9月末	21年9月末			20年9月末
	[速報値]	21年3月末比	20年9月末比		
(1)自己資本比率	10.08%	0.60%	0.24%	9.48%	10.32%
うちTier 比率	8.86%	0.63%	0.07%	8.23%	8.93%
(2) Tier	63,805	2,521	3,751	61,284	67,557
(3) Tier	8,731	596	1,743	9,327	10,475
うち劣後特約付新株予約権付社債	4,799	-	1,199	4,799	5,999
(4)自己資本(2)+(3)	72,537	1,924	5,495	70,612	78,032
(6)リスクアセット	719,406	24,991	36,570	744,397	755,976

7 . R O E

[単体]

(単位:%)

	L Tr	1	(十四・ / / /	
	21 年中間期	20 年中間期		
		20 年中間期比		
業務純益ベース	5.73	0.15	5.58	
中間純利益ベース	9.20	5.20	4.00	

(単位:億円)

. 貸出金等の状況

1. 自己査定の状況

開示基準別の分類・保全状況

7657至十550			1 755 7		× 111= 11100				(+ 12 + 1613	, ,		
	自己査定	結果(債 貸出金等 [」]					対象:要領	管理債権は	の開示基 貸出金のみ 金等与信関	L .	リスク管理 対象 : 貸	
			分	類				+D/D/D+T				
	区分 与信残高		分類	分類	分類		区分 与信残高	担保保証 による保 全額	引当額	保全率	区分 貸出金残高	残高
破綻先 49 <14> 実質破綻先 42 <32>		38	11	- (1)	- (34)		破産更生債 権及びこれ らに準ずる	41	49	400.0%	破綻先	48 <14>
		29	13	- (3)	- (9)		債権 91 <47>	41		100.0%	延滞債権	230
	懸念先 89	111	43	34 (34)			危険債権 189	119	34	81.6%	<i>延/</i> 市損惟	<221>
要	要						要管理債権 (貸出金の				3 カ月以上 延滞債権	19
意先	管 理 先	3	48	3			み) 40	8	3	31.2%	貸出条件緩 和債権	20
2,107	52						小計 321 <277>	170	88	80.5%	合計	319 <275>
要管理先 以外の 要注意先 2,055		835	1,220				正常債権 9,277			独再生法開示 責権 の割 合	総貸出金に占 ク管理債権 3.35% 部分直接償却	の割合
	常先 209	7,209					·		占める割台	返した場合の 合は 2.89%と	た場合の総貸 める割合は 2 ります。	出金に占
台	計						合計	.6.76.9	0		25.70	
9,	598	8,227	1,336	34	-		9,598					
<9,	554>			(40)	(44)		<9,554>					
						_		-				

- (注1) 貸出金等与信関連債権:貸出金・支払承諾・外国為替・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・未収利息、貸借対照表の社債(当該社債を有する金融機関がその元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が金融商品取引法第2条第3項に規定する有価証券の私募によるものに限る。)
- (注2) 自己査定結果(債務者区分)における()内は分類額に対する引当金です。 破綻先・実質破綻先の・分類は全額引当済みです。
- (注3) 当行は、部分直接償却は実施しておりませんが、実施した場合の与信残高を< >内に記載しております。 分類償却額・・・ 分類 44 億円(破綻先34 億円・実質破綻先9億円)
- (注4) 21/9 期総貸出金9,514 億円、部分直接償却を実施した場合の総貸出金は、9,470 億円となります。

2. リスク管理債権の状況

Г	単体	(畄心·	百万円)
- 1	半件	(平124.	日川口)

	21 年 9 月末	年9月末			20年9月末
(リスク管理債権)		21 年 3 月末比	20年9月末比		
破綻先債権額	4,827	760	1,207	5,588	3,620
延滞債権額	23,098	520	3,644	23,619	26,743
3 カ月以上延滞債権額	1,947	1,485	1,061	462	885
貸出条件緩和債権額	2,076	1,314	6,641	3,391	8,717
合計	31,950	1,110	8,015	33,061	39,966

貸出金残高(末残)	951,473	4.411	11,002	955,885	940,470
	00.,0	.,	,	000,000	0.0,

(単位:%)

21 年 9 月末				21年3月末	20年9月末
(貸出金残高比)		21 年 3 月末比	20 年 9 月末比		
破綻先債権額	0.50	0.08	0.12	0.58	0.38
延滞債権額	2.42	0.05	0.42	2.47	2.84
3 カ月以上延滞債権額	0.20	0.16	0.11	0.04	0.09
貸出条件緩和債権額	0.21	0.14	0.71	0.35	0.92
合計	3.35	0.10	0.89	3.45	4.24

[連結] (単位:百万円)

	21 年 9 月末		21年3月末	20年9月末	
(リスク管理債権)		21 年 3 月末比	20年9月末比		
破綻先債権額	5,186	705	1,310	5,892	3,876
延滞債権額	23,286	504	3,596	23,790	26,883
3 カ月以上延滞債権額	1,947	1,485	1,061	462	885
貸出条件緩和債権額	2,080	1,310	6,637	3,391	8,718
合計	32,501	1,035	7,862	33,536	40,363

貸出金残高(末残)	945.555	3,937	11 777	949,492	033 778
貝山並アス同しペアス /	340,000	3,931	11,777	343,432	933,778

(単位:%)

(A) (A) A = 0 - 1 (A)	21年9月末			21年3月末	20年9月末
(貸出金残高比)		21 年 3 月末比	20年9月末比		
破綻先債権額	0.54	0.08	0.13	0.62	0.41
延滞債権額	2.46	0.04	0.41	2.50	2.87
3 カ月以上延滞債権額	0.20	0.16	0.11	0.04	0.09
貸出条件緩和債権額	0.22	0.13	0.71	0.35	0.93
合計	3.43	0.10	0.89	3.53	4.32

3.貸倒引当金等の状況

[単体] (単位:百万円)

					() /	
		21 年 9 月末		21年3月末	20年9月末	
			21年3月末比	20年9月末比		
貸倒引当金合計		12,045	2,364	152	14,409	12,198
	一般貸倒引当金	3,473	644	499	4,118	3,973
	個別貸倒引当金	8,571	1,719	346	10,291	8,224
	特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-

[連結] (単位:百万円)

					·	
		21 年 9 月末			21年3月末	20年9月末
			21年3月末比	20年9月末比		
貸	倒引当金合計	13,613	2,274	123	15,888	13,736
	一般貸倒引当金	3,932	596	543	4,528	4,476
	個別貸倒引当金	9,681	1,678	420	11,359	9,260
	特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-

4. リスク管理債権に対する引当率

[単体] (単位:百万円)

					(1 1- 1 1-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-
	21年9月末			21年3月末	20年9月末
		21年3月末比	20年9月末比		
リスク管理債権額(A)	31,950	1,110	8,015	33,061	39,966
担保・保証等(B)	16,913	376	3,959	17,289	20,873
貸倒引当金(C)	8,789	1,193	439	9,982	9,228
引当率 (C/A)	27.50%	2.69%	4.41%	30.19%	23.09%
カバー率 (B+C) / A	80.44%	2.05%	5.13%	82.49%	75.31%

5 . 金融再生法開示債権

[単体] (単位:百万円)

	21 年 9 月末			21年3月末	20年9月末
		21 年 3 月末比	20年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,152	1,646	749	10,799	8,403
危険債権	18,958	1,058	3,217	20,016	22,175
要管理債権	4,023	170	5,579	3,853	9,603
合計(A)	32,134	2,534	8,046	34,669	40,181
総与信(B)	959,853	5,962	8,761	965,815	951,092
比率(A)/(B)	3.34%	0.24%	0.88%	3.58%	4.22%

6.金融再生法開示債権の保全状況

[単体] (単位:百万円

						(単位:日万円)
		21年9月末			21年3月末	20年9月末
			21年3月末比	20年9月末比		
保	全額 (C)	25,887	2,993	4,430	28,880	30,317
	貸倒引当金	8,817	1,790	441	10,607	9,258
	特定債務者引当金	-	1	-	-	-
	担保保証等	17,070	1,202	3,989	18,273	21,059
保	全率(C)/(A)	80.55%	2.75%	5.10%	83.30%	75.45%

7.業種別貸出状況等

業種別貸出金 [単体] (単位:百万円)

<u> </u>	[+ ++		(十四・ロハコノ
	21 年 9 月末	21 年 3 月末	20 年 9 月末
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	951,473	-	-
製造業	182,496	-	-
農業、林業	940	-	-
漁業	782	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	1,654	-	-
建設業	60,978	-	-
電気・ガス・熱供給・水道業	7,476	-	-
情報通信業	3,586	-	-
運輸業、郵便業	46,996	1	-
卸売業、小売業	115,750	-	-
金融業、保険業	21,145	-	-
不動産業、物品賃貸業	199,119	-	-
各種サービス業	102,358	-	-
地方公共団体	42,342	•	-
その他	165,844	•	-

	21 年 9 月末	21 年 3 月末	20 年 9 月末
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	-	955,885	940,470
製造業	-	189,657	176,088
農業	•	2,968	3,031
林業	1	87	106
漁業	•	828	697
鉱業	1	1,617	2,955
建設業	•	67,340	67,258
電気・ガス・熱供給・水道業	•	8,838	7,428
情報通信業	•	3,444	3,781
運輸業	•	39,627	39,271
卸売業	•	69,737	64,909
小売業	•	47,195	48,354
金融・保険業	•	22,481	27,444
不動産業	•	164,999	158,256
各種サービス	1	127,059	124,860
地方公共団体	-	43,470	45,070
その他	-	166,532	170,954

⁽注)日本標準産業分類の改訂(平成 19 年 11 月)に伴い、21 年 9 月末から業種の表示を一部変更しております。

業種別リスク管理債権	[単体	(単位:百万円)	
	21 年 9 月末	21 年 3 月末	20 年 9 月末
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	31,950	-	-
製造業	5,803	-	-
農業、林業	-	-	-
漁業	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	921	-	-
建設業	9,134	-	-
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-
情報通信業	76	-	-
運輸業、郵便業	589	-	-
卸売業、小売業	5,514	1	-
金融業、保険業	27	-	-
不動産業、物品賃貸業	3,528	1	-
各種サービス業	5,001	•	-
地方公共団体	-	•	-
その他	1,352	-	-

	21 年 9 月末	21 年 3 月末	20 年 9 月末
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	-	33,061	39,966
製造業	-	6,374	7,112
農業		16	16
林業	-	•	-
漁業		-	2
鉱業	-	981	1,064
建設業	-	9,384	13,446
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-
情報通信業	-	73	102
運輸業	-	463	921
卸売業	-	2,824	3,452
小売業	-	3,115	2,469
金融・保険業	-	13	2,281
不動産業	-	3,303	3,000
各種サービス	-	4,878	4,452
地方公共団体	-	-	-
その他	-	1,632	1,643

⁽注)日本標準産業分類の改訂(平成 19 年 11 月)に伴い、21 年 9 月末から業種の表示を一部変更しております。

	消費者ローン残高]	単体]		(単位:百万円)
		21 年 9 月末			21年3月末	20年9月末
			21年3月末比	20年9月末比		
ì	肖費者ローン残高	286,164	559	2,076	286,723	284,088
	住宅ローン残高	161,230	227	397	161,003	161,628
	その他ローン残高	124,933	786	2,473	125,720	122,460

中小企業等貸出比率 [単体]

(単位:%)

	21 年 9 月末			21年3月末	20年9月末
		21年3月末比	20年9月末比		
中小企業等貸出比率	81.80	0.02	0.25	81.78	82.05

8. 預金・貸出金の残高

【預金】 [単体] (単位:百万円)

		L ' '' J			(L
	21年9月末			21年3月末	20年9月末
		21年3月末比	20年9月末比		
未残	1,207,768	14,281	9,695	1,222,050	1,198,073
うち個人預金	865,930	1,348	12,030	864,581	853,900
平残	1,210,774	9,884	6,681	1,200,890	1,204,092

【貸出金】 [単体] (単位:百万円)

	21 年 9 月末			21年3月末	20年9月末
		21年3月末比	20年9月末比		
末残	951,473	4,411	11,002	955,885	940,470
平残	941,383	6,773	17,524	934,609	923,859